

大津市勤労福祉センターの 在り方検討について

産業観光部商工労働政策課

1. アンケート調査の概要
2. アンケート調査の回答状況
3. 今後のスケジュールについて

1. アンケート調査の概要

対象者	大津市内に住民票を有する人 2,000人 ※各学区の人口割合に応じ、 学区ごとの抽出数を設定した 上で、無作為に抽出した。
アンケート 発送方法	・郵送 ※勤労福祉センターの概要、 設置目的や貸室の利用状況等 を解説し回答を依頼
回答方法	Web回答 または書面回答（郵送）
調査期間	令和8年8月10日（月） ～8月31日（月）
回答数	509件 （回答率：25.4%） ※令和8年8月31日時点
設問数	設問16問と自由記載欄
その他	設問によっては未回答者がいる ため、集計件数が一致しません。

大津市勤労福祉センターに関する市民アンケート【回答用紙】

※各問の該当する番号（数字）に○印を付けてください。

あなたご自身についてお伺いいたします。

問1. あなたの年齢をお伺いします。（令和8年4月1日時点でお答えください。）

1 20歳未満	2 20～29歳	3 30～39歳	4 40～49歳
5 50～59歳	6 60～69歳	7 70～79歳	8 80歳以上

問2. あなたの居住地（小学校区）はどこですか。

1 小松	2 木戸	3 和通	4 小野	5 鷺川
6 伊香立	7 真野	8 真野北	9 堅田	10 仰木
11 仰木の里	12 仰木の里東	13 雄琴	14 日吉台	15 坂本
16 下阪本	17 唐崎	18 滋賀	19 山中比叡平	20 藤尾
21 長等	22 達坂	23 中央	24 平野	25 膳所
26 富士見	27 晴風	28 石山	29 南郷	30 大石
31 田上	32 上田上	33 青山	34 瀬田	35 瀬田南
36 瀬田東	37 瀬田北			

問3. あなたの現在の状況を選んでください。

1 勤労者（パート・アルバイトを含む）	2 勤労者ではない
---------------------	-----------

勤労者福祉及び勤労者福祉施設についてあなたの考えをお聞かせください。

問4. 市が勤労者福祉を推進することについてどのように考えますか？

1 市が積極的に推進していく必要がある
2 市がある程度推進していく必要がある
3 民間や個人の取り組みに任せ、市はその支援を行う
4 どちらとも言えない
5 わからない

問5. 市が勤労福祉センターを保有・管理運営していることについてどのように考えますか？

1 市が引き続き施設を保有し、その管理運営を行うべきである
2 市が施設を保有・管理運営する必要はない（他の手段で勤労者福祉を推進すべきである）
3 どちらとも言えない
4 わからない

- 1 -

大津市勤労福祉センター 施設の概況等

勤労者福祉とは

勤労者福祉とは、働く人の生活を安定させ、心と体の健康を守り、ゆとりや生きがいを含めて支えていく仕組みの総称であり、資金で生活する勤労者が安心して働き、生活の安定と向上を図るために行われる、福利厚生・生活支援・資産形成・住宅・健康などの総合的な施策や事業のことです。

勤労者福祉施設とは

昭和20～40年代の高度経済成長期において、働く人の「余暇の充実」や「福利厚生」の充実が国の重要課題であり、「雇用保険法」、「雇用促進事業団法」や「勤労青少年福祉法」などの複数の法律により勤労者福祉の充実が図られました。勤労福祉施設の設置は、その中核メニューの一つであったため、国が主体となり全国に設置が進められました。

一方で、平成初期の国による行政改革において、バブル崩壊後の財政難や民間のレジャー・スポーツ施設などの普及により、雇用保険事業における施設の見直しが行われました。その結果、国は勤労者福祉施設の設置根拠となった法律を廃止、又は改正し、既存の施設は全国の自治体に譲渡・移管されるが、老朽化に伴い廃止・複合化されています。

本市においては、昭和60年に「大津市勤労福祉センター条例」を制定し、施設の設置・運営を行いながら現在に至っています。

大津市勤労福祉センター 施設の概況

1. 施設の目的

大津市勤労福祉センター条例に基づき、「勤労者の福祉の増進及び文化教養の向上」を目的とする施設です。具体的には、働く人々の福利厚生や健康増進、会議・研修の場を提供することを目的としています。

2. 施設概要



大津市勤労福祉センターは「会館」と「体育センター」の2つの建物で構成されています。

項目	会館	体育センター
竣工（築年数）	昭和60年5月（築41年）	昭和57年7月（築44年）
主な施設、種別	・勤労福祉会館（1、4、5階） 【ホール、会議室など】 ・勤労青少年ホーム（2、3階） 【多目的室、工芸室、和室など】	・トレーニングルーム（1階） ・アリーナ（2階）
階層	5階建	2階建
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造（屋根鉄骨造）

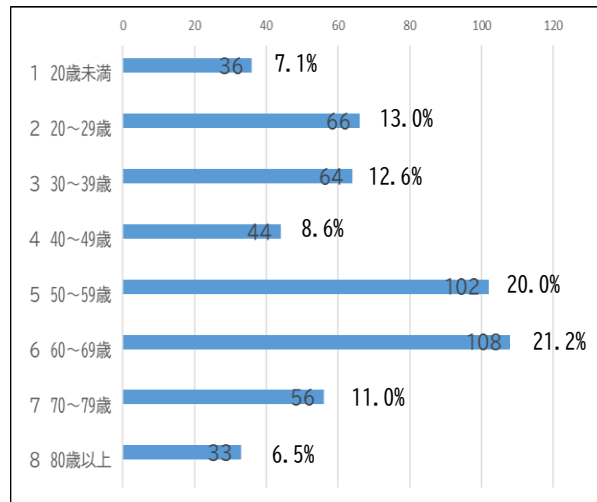
- 1 -

2. アンケート調査の回答状況

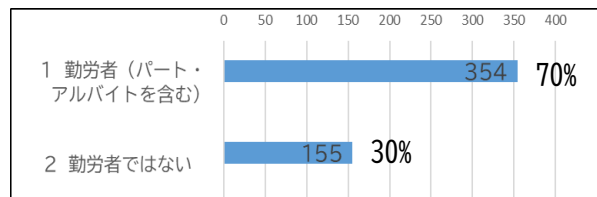
問1～3.あなたの年齢・居住地・勤務状況をお伺いします。

- ① 年代：幅広い世代から回答があった。
- ② 勤務状況：回答者の70%が勤労者であった。
- ③ 居住地域：地域による偏りは見られなかった。

①年齢層



②勤務状況



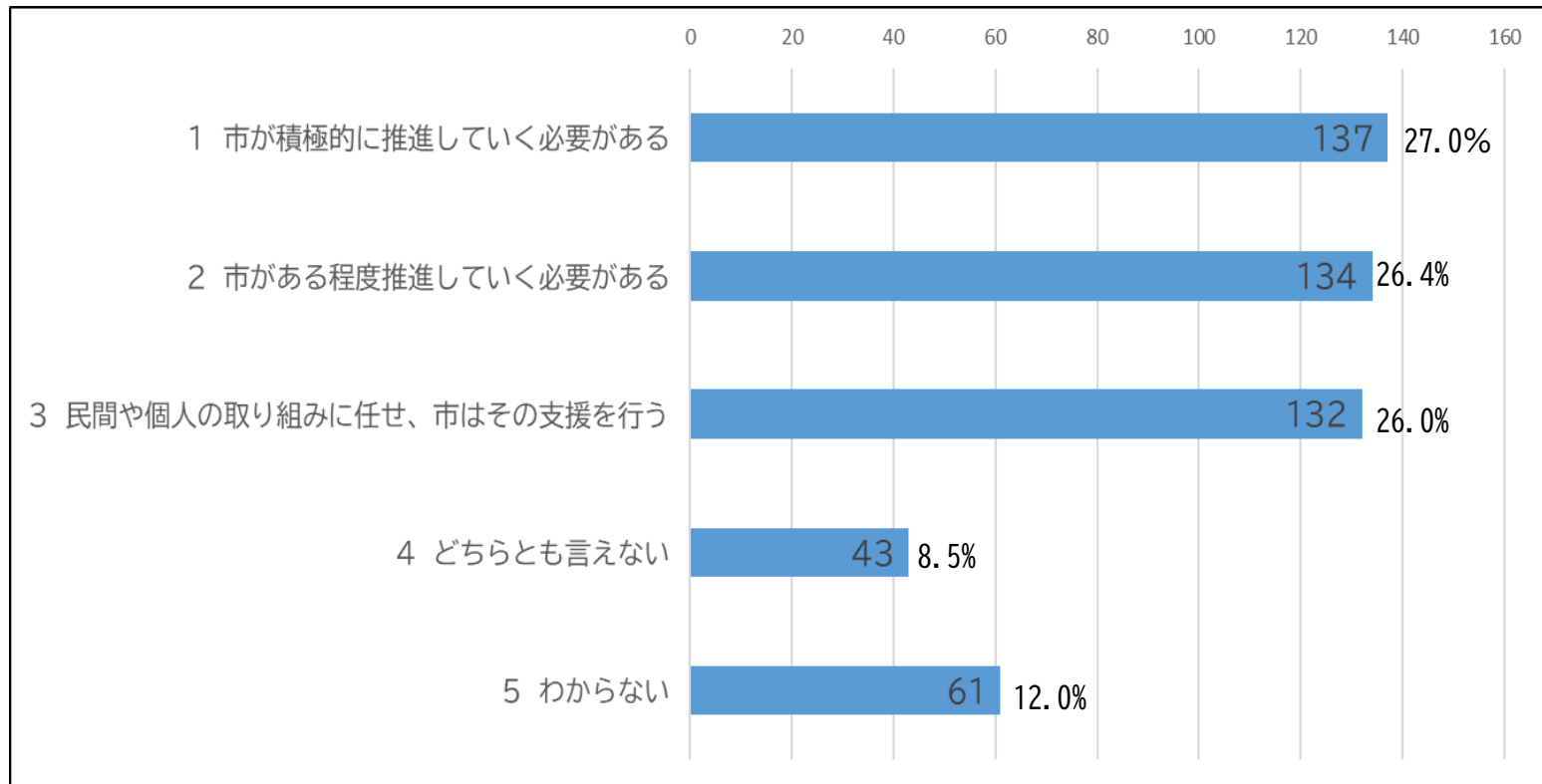
③居住地

No	小学校区	回答数	No	小学校区	回答数
1	小松	4	21	長等	17
2	木戸	6	22	逢坂	13
3	和邇	12	23	中央	14
4	小野	5	24	平野	24
5	葛川	2	25	膳所	28
6	伊香立	5	26	富士見	5
7	真野	8	27	晴嵐	31
8	真野北	8	28	石山	18
9	堅田	29	29	南郷	14
10	仰木	4	30	大石	4
11	仰木の里	5	31	田上	13
12	仰木の里東	15	32	上田上	2
13	雄琴	13	33	青山	18
14	日吉台	4	34	瀬田	27
15	坂本	13	35	瀬田南	21
16	下阪本	16	36	瀬田東	25
17	唐崎	29	37	瀬田北	20
18	滋賀	26	校区别	小計	506
19	山中比叡平	1		未回答	3
20	藤尾	7		合計	509

2. アンケート調査の回答状況

問4. 市が勤労者福祉を推進することについてどのように考えますか。

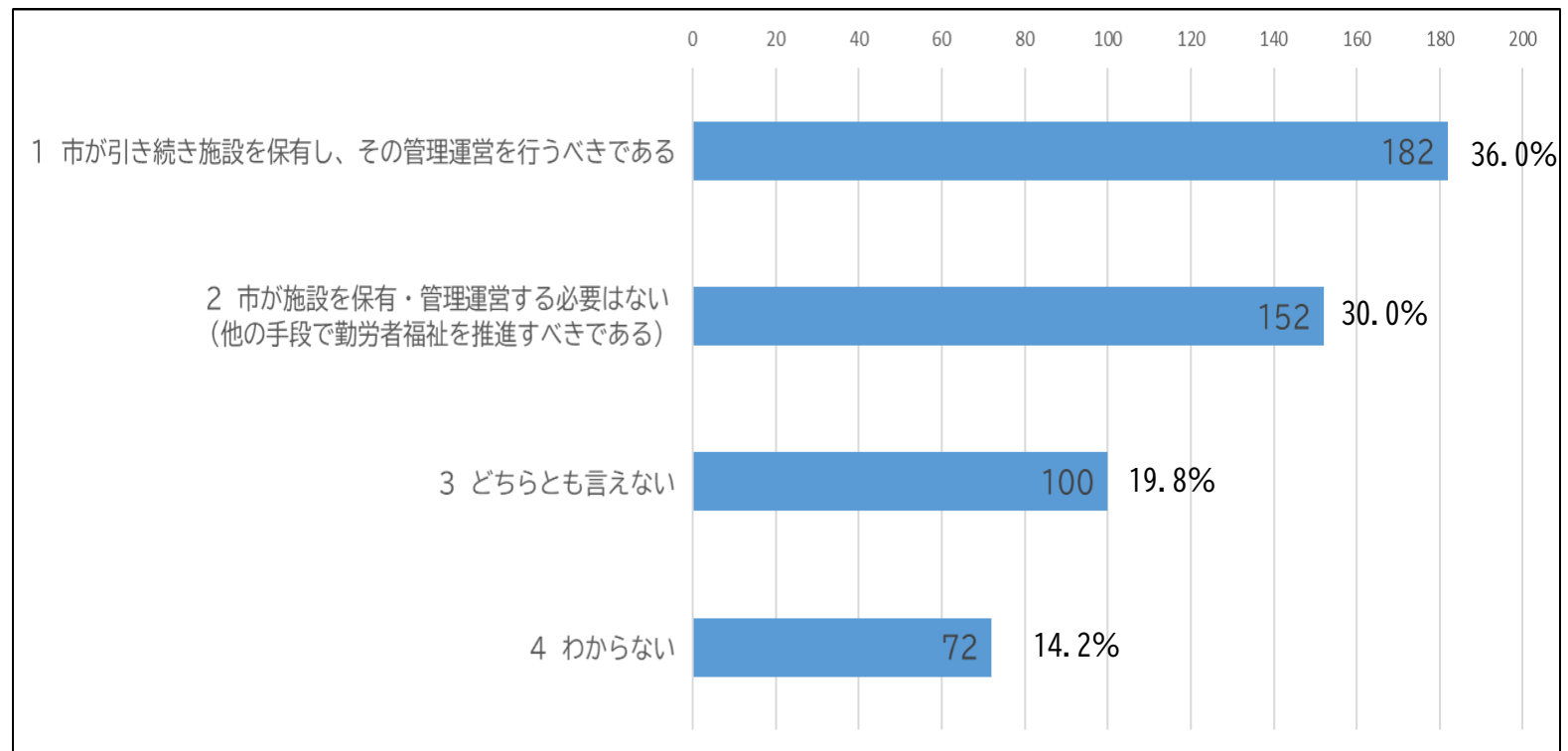
「市が積極的に推進していく必要がある」が27.0%、「市がある程度推進していく必要がある」が26.4%、「民間や個人の取り組みに任せ、市はその支援を行う」が26.0%であった。



2. アンケート調査の回答状況

問5. 市が勤労福祉センターを保有・管理運営していることについて
どのように考えますか。

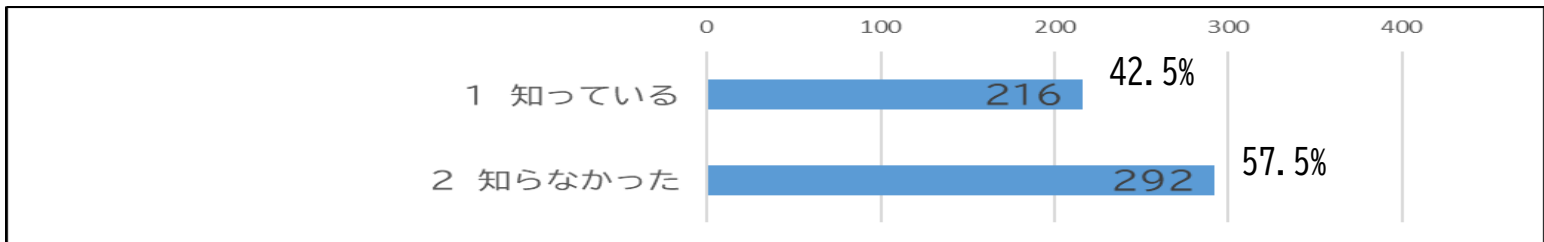
「市が引き続き施設の保有・管理運営を行うべき」が36.0%、
「市が保有・管理・運営する必要はない」が30.0%であった。



2. アンケート調査の回答状況

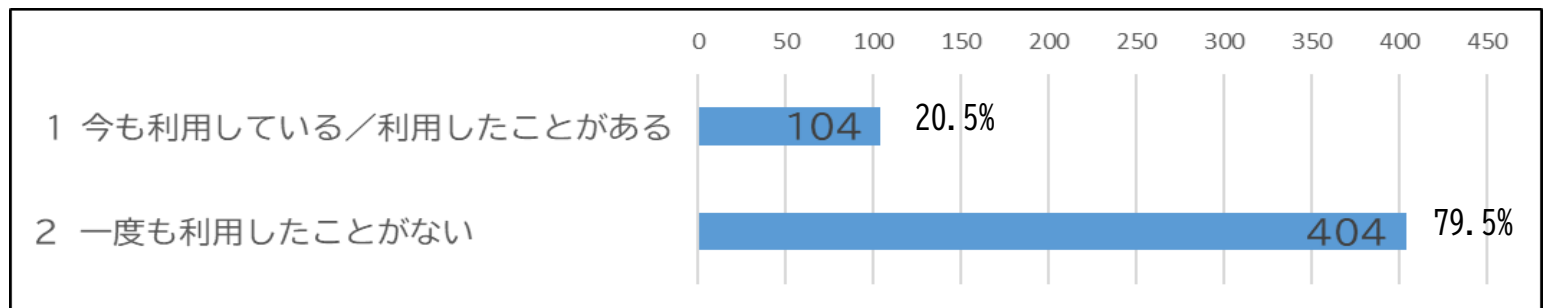
問6.「大津市勤労福祉センター」(会館・体育センター)をご存知ですか。

「知っている」が42.5%、「知らなかった」が57.5%であった。



問7. これまでに大津市勤労福祉センターを利用したことがありますか。

「利用している（したことがある）」が20.5%、「一度も利用したことがない」が79.5%であった。

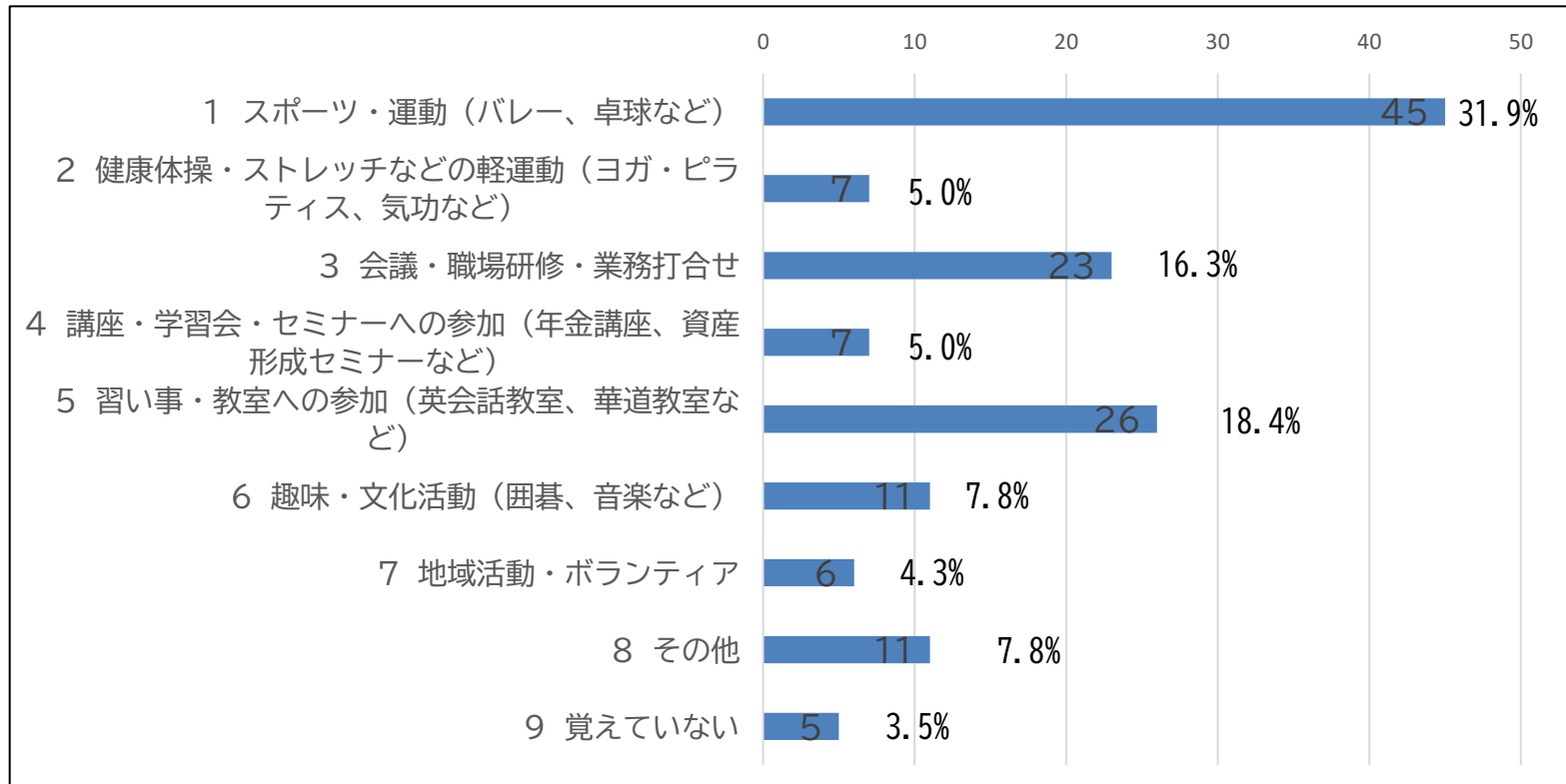


2. アンケート調査の回答状況

問8. 主にどのような目的で利用していますか。

または、利用していましたか。 ※当てはまるものをすべて選んでください。

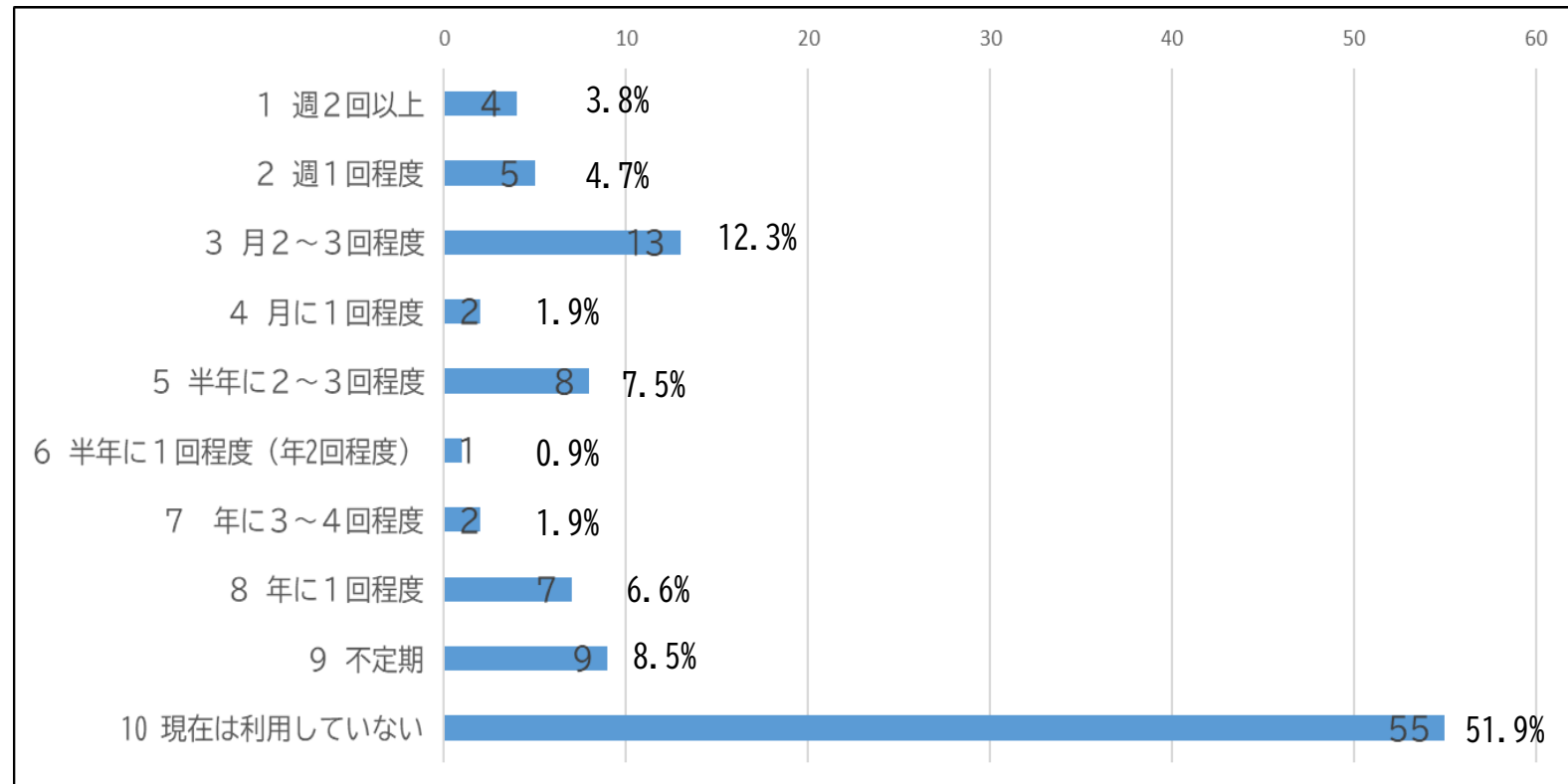
利用目的は多岐にわたっており、主な内訳として、「スポーツ・運動」が31.9%、「習い事・教室への参加」が18.4%、「会議・職場研修・業務打合せ」が16.3%であった。



2. アンケート調査の回答状況

問9. 利用の頻度についてお答えください。

これまでに勤労福祉センターを利用したことがある者のうち、「現在は利用していない」が51.9%、残りは現在も継続して利用しており、「月2～3回程度」が最多で12.3%であった。

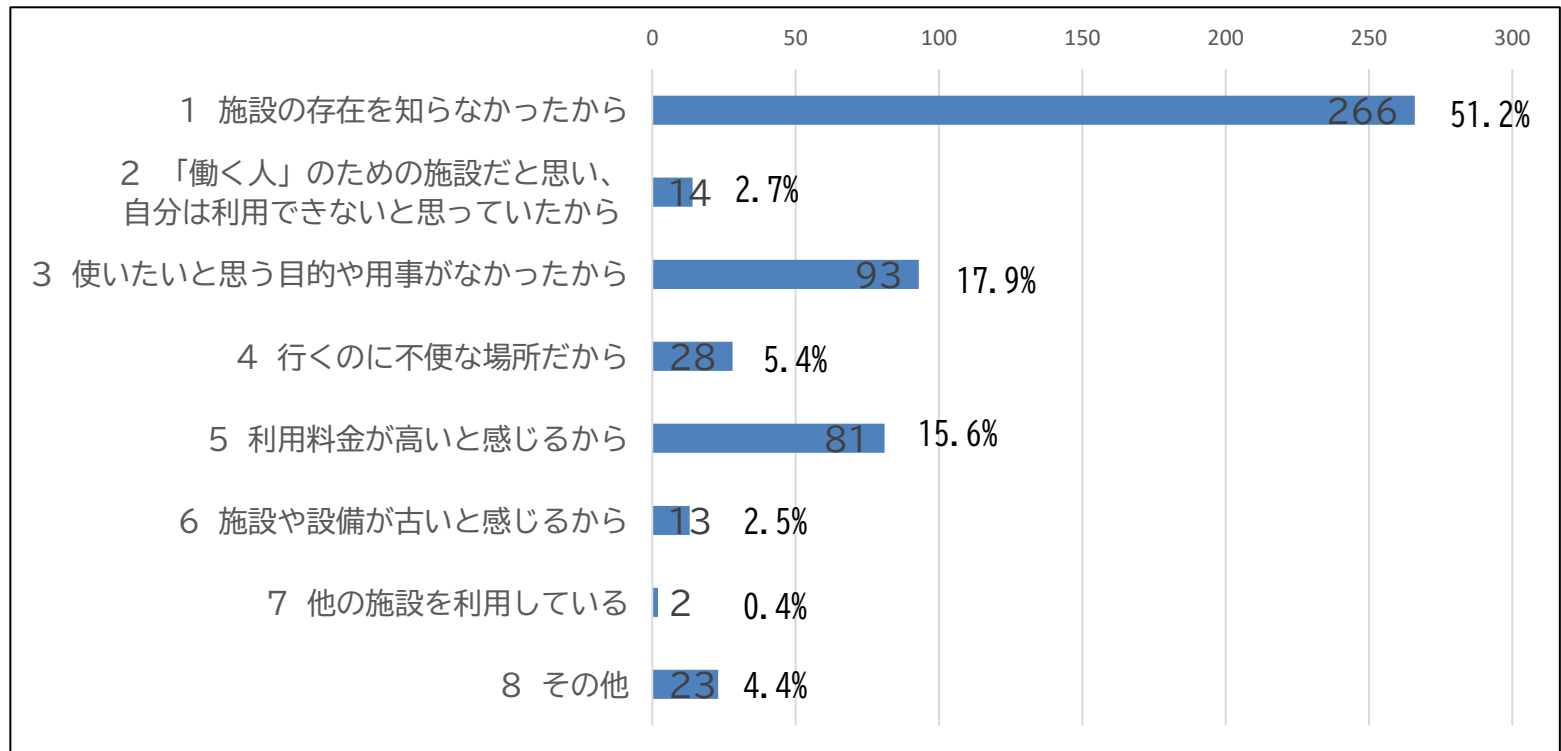


2. アンケート調査の回答状況

問10.「一度も利用したことがない」と答えた方へ伺います。
施設を利用しない理由は何ですか。

※当てはまるものをすべて選んでください。

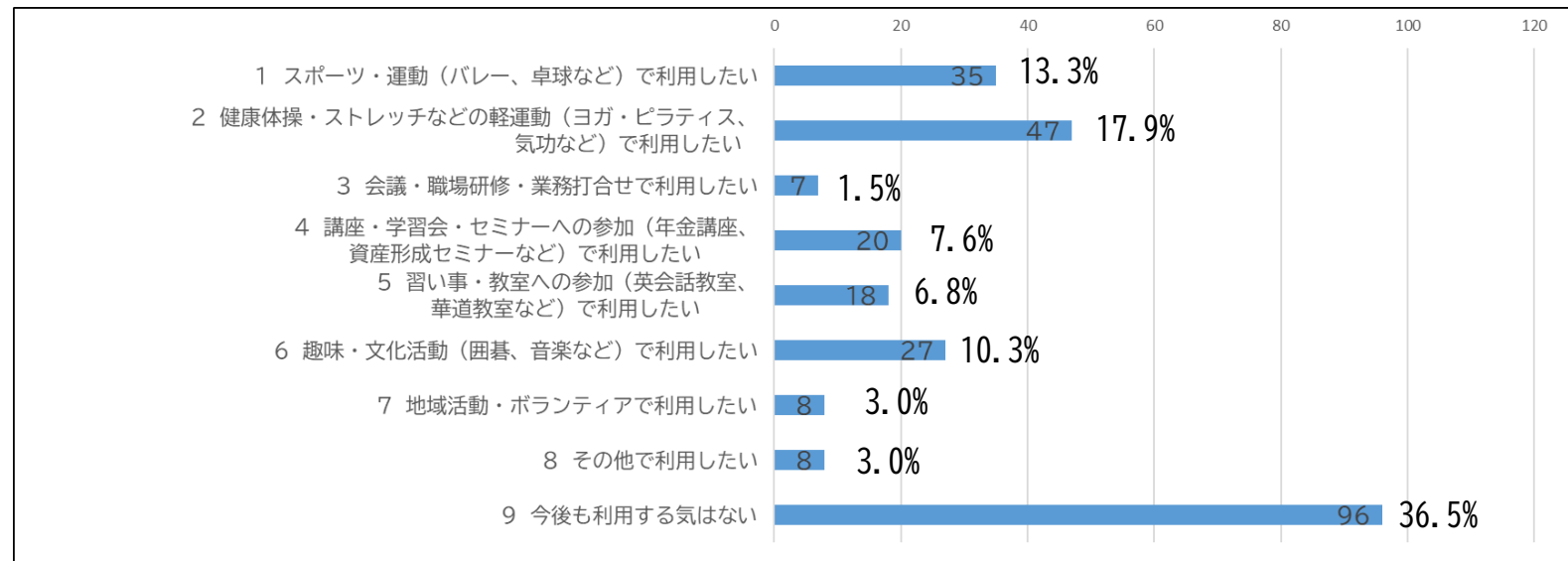
「施設の存在を知らない」が51.2%で最も多く、次いで「使う目的や用事がない」が17.9%であった。



2. アンケート調査の回答状況

問11.「施設の存在を知らなかったから」「働く人のための施設だと思い、自分は利用できないと思っていたから」を選んだ方へお伺いします。今回のアンケートを受けて、今後、施設を利用してみたいと思いましたが。 ※当てはまるものをすべて選んでください。

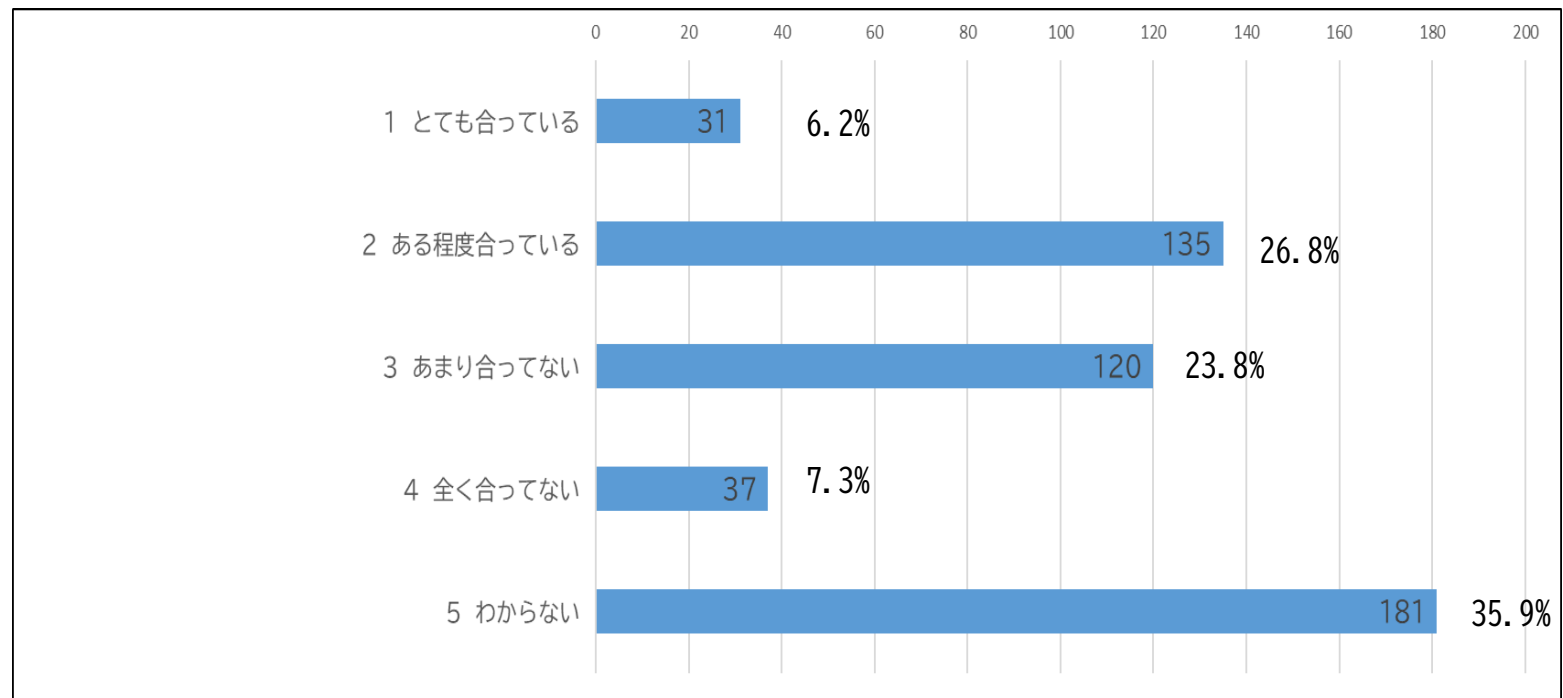
「今後も利用する気はない」が36.5%、「健康体操・ストレッチなどの軽運動で利用したい」が17.9%、「スポーツ・運動で利用したい」が13.3%であった。



2. アンケート調査の回答状況

問12. あなたは、大津市勤労福祉センターの施設機能(会議室、体育館、和室、研修室など)が、今日の勤労者や市民のニーズにどの程度合っていると思われますか。

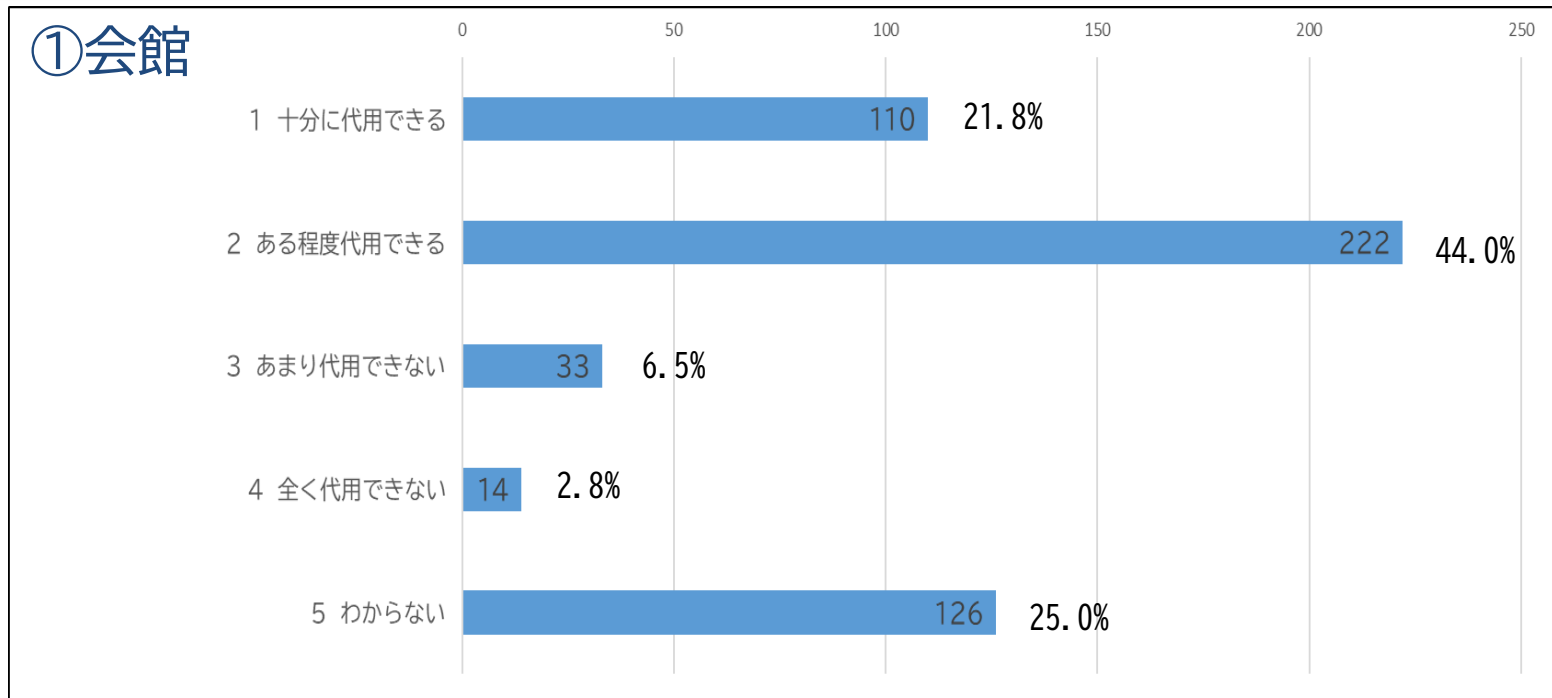
「分からない」が35.9%、「ある程度合っている」が26.8%、「あまり合っていない」が23.8%であった。



2. アンケート調査の回答状況

問13. 市内には、大津市勤労福祉センターの会館（会議室、和室など）以外にも公共施設や民間施設が存在します。
会館の貸室が使えなくても、他の施設で代用できると思われますか。

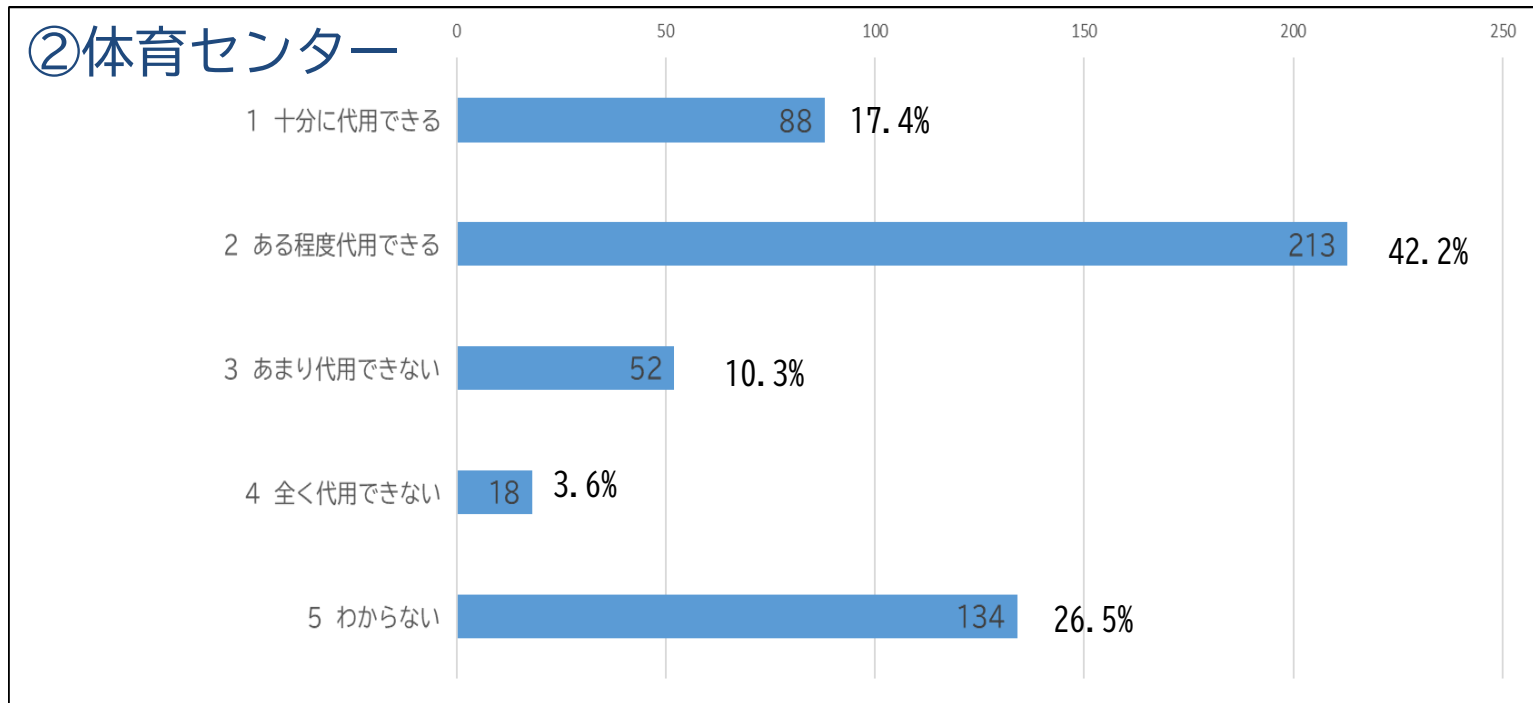
「ある程度代用できる」が44.0%、次いで「十分に代用できる」が21.8%であった。「あまり代用できない」が6.5%であった。



2. アンケート調査の回答状況

問1 4. 市内には、大津市勤労福祉センターの体育センター以外にも公共施設や民間施設が存在します。体育センターが使えなくても、他の施設で代用できると思われますか。

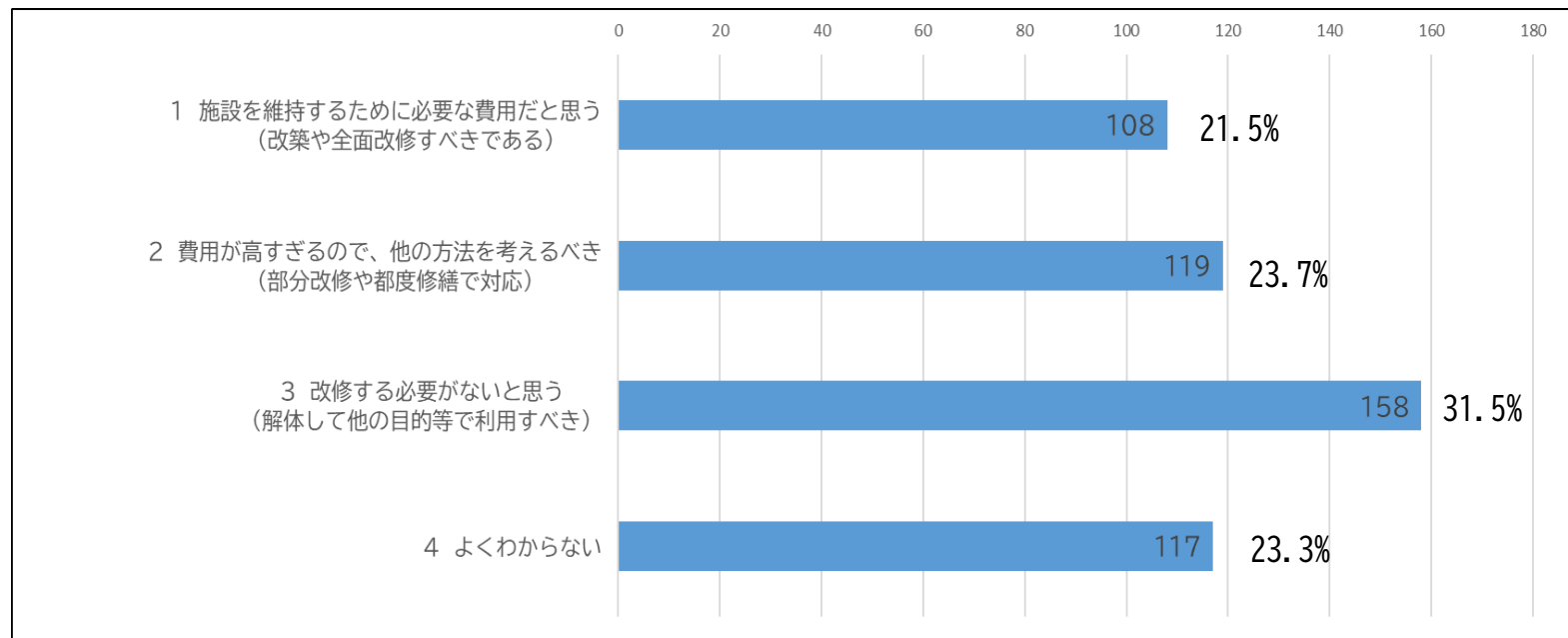
「ある程度代用できる」が42.2%、次いで「十分に代用できる」が17.4%であった。「あまり代用できない」が10.3%であった。



2. アンケート調査の回答状況

問15. 建物の老朽化により、今後、改築や大規模改修に多額の費用がかかる見込みです。限られた財源の中で施設の改修等を行うことについて、どう思われますか。

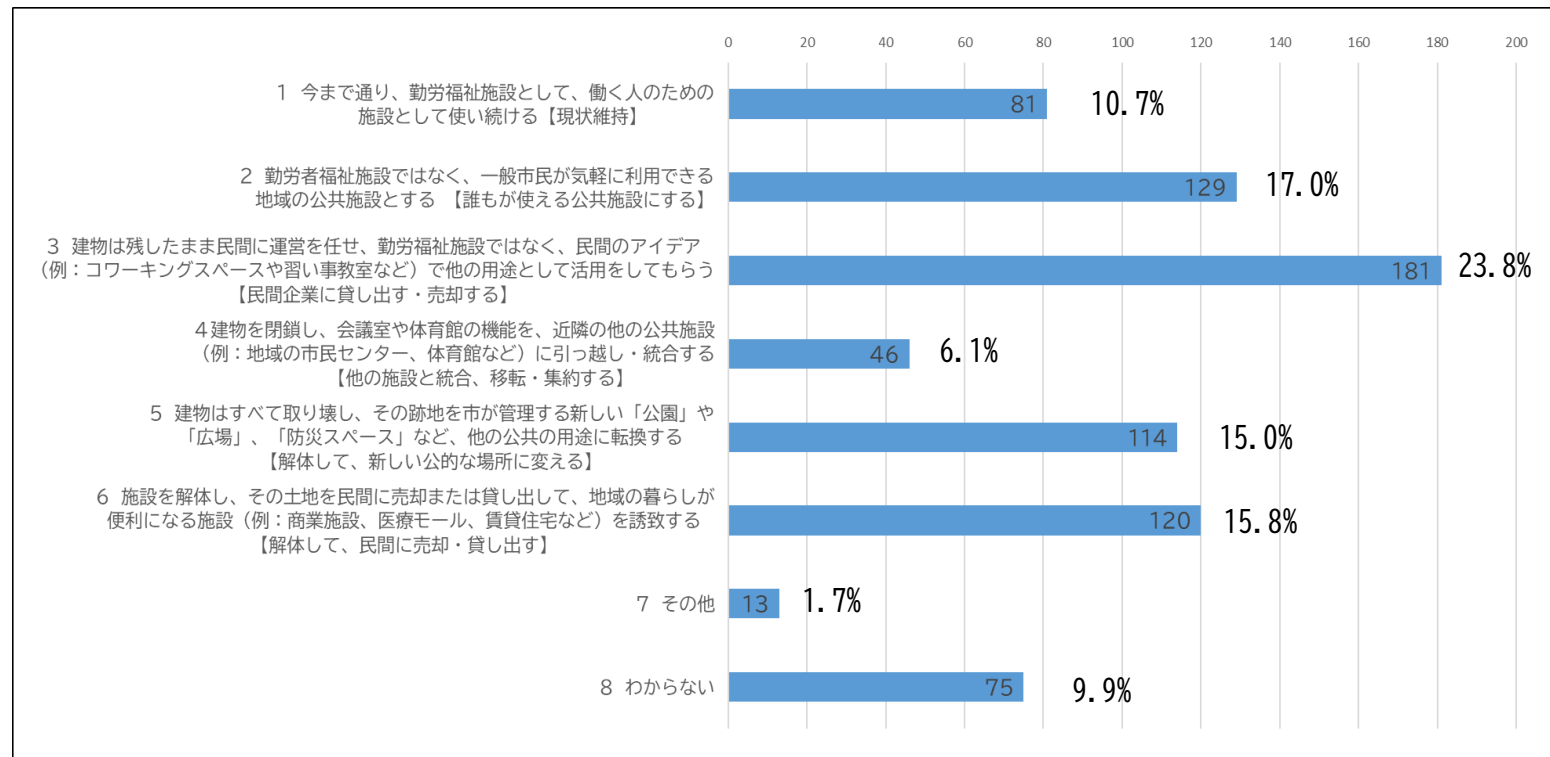
「改修する必要がないと思う」が31.5%、「費用が高すぎるので、他の方法を考えるべき」が23.7%であった。



2. アンケート調査の回答状況

問16. 大津市勤労福祉センターのこれからについて、あなたの考えに近いものはどれですか。※3つまで選んでください。

「建物は残し運営を民間に任せ、勤労福祉施設ではない他の用途で活用する」が23.8%、「勤労福祉施設ではなく、一般市民が気軽に利用できる」が17.0%であった。



2. アンケート調査の回答状況

■ご意見等がございましたらお聞かせください。（自由記載）

16歳 ~ 29歳

学生です。体育館を、使いたく探しますがいつもなかなか見つかりません。公共施設として体育館施設を充実させて欲しいです。勤労福祉センターの存在を始めて知りましたし、体育施設があることも今回から初めて知りました。。。

アンケートを見ていると利用者の年齢層が高いように感じました。若い人が簡単に、気軽に勉強や友人との交流の場として使えるようなスペースなどを設けると良いと思いました。ex) 自習スペース

毎月2回程度体育館を利用させてもらっています。市民の趣味や健康維持のためにも必要な施設であり、今後も利用したいと思っています。

年間3000万もかけて運営する必要があるとは思えないです。なんのために利益がでてもないのに改修までするんですか？4億が高すぎるということは利益がでていないということですよね。もっと他にお金を使うことがあるのではないのでしょうか。そもそも利用者から取る金額が少なすぎると思います。

現在大津市には、市民センターなどがあり会議室なども多いと思う。現状を考えると、民間企業に売却をし、新たな活用を考えた方が良いのではないかと思います。

会館を部分改修し、稼働率の高い体育センターのサブスペースとして軽スポーツやトレーニングができる部屋を増やす。また、勤労者に限定せず、高齢者の体力づくりができたり、子どもが安全に遊べる部屋にしたりする。

（一部抜粋）

2. アンケート調査の回答状況

■ご意見等がございましたらお聞かせください。（自由記載）

30歳 ~ 59歳

古くて、古民家のような文化的価値が少ないたてもの。無為に現状維持はムダが多い。一方で大津市には現在「子育て世代」「勤労世代」向けの福祉サービスが他市に比べ少なすぎると感じるので、それについてはもっとサービス向上してほしい。学生の自習室、図書館、公園（豊かな遊具のある）をもっと増やしてほしいです。

利用者が限定的であり、市民全体への恩恵が必ずしも大きいとはいえない施設について、今後多額の維持管理費や改修費が必要となるのであれば、施設の廃止・解体や民間への売却も含めて検討すべきであると考えます。また、現在の施設が担っている機能についても、他の公共施設や民間施設で代替できるものについては、必ずしも行政が施設を保有し続ける必要はないと考えます。特定の利用者が主に恩恵を受ける施設については、受益者負担の考え方を基本とし、市民全体の負担とのバランスを考慮した施設運営を行うべきだと考えます。

民間の力を借りながら、市民や市外の人にも使える施設に建て替えてもらいたい。スタバのようなカフェを入れると自然と人は集まると思います。ジムや各種教室は民間に任せて、図書館にしても良いと思います。観光客誘致も出来る施設にしてもらいたい。

勤労者の生活を安定させ、健康を支えていく活動をしてもらえればと思います。勤労福祉センターの存続に拘る必要はなく、別の方法で勤労者を支援してもらえればと思います。

一般の料金より、低価で、ヨガ、ピラティス等利用できて良かった。近くなので利用しやすかった。改修でも良いので、続けて欲しいと思う。今後、スケジュールが合えば利用したい。

現在は使用していませんが、将来的にお世話になることもあると思います。フルートフェスティバルの練習会場に大ホールをよく使用しているようですし、今のように使用できなくなると困る方々もたくさんおられると思います。フル稼働ではなくとも利用者がそこそこたくさんいらっしゃるの…改修や改築で市民が利用しやすい、今の用途、望まれる形で存続して欲しいです。

2. アンケート調査の回答状況

■ご意見等がございましたらお聞かせください。（自由記載）

60歳以上

老人福祉センターと併合して、駐車場を拡張してほしい。あるいは、老人やマイノリティーのための総合スポーツ施設としてほしい。

稼働率が80%以下のものは外で代用できると思う。体育センターは稼働率もいいのでたてかえてもいいと思う。でも、必要以上の設備はいらないと思う。物価高だし資材も上っているので、そこを一番考えてほしい。

人々の生き方が多様化している中、国が主体となり福祉の充実、文化教養活動に対応していくのは難しいと思います。トレーニングジムに関しては民間のジム建設、会議室ではレンタルルーム、Zoomなど活用すればいいと思います。全館の稼働率が4割を下回っていることも問題ですが、この利用されている人が一定の限ぎられた人となればこの人たちの利益になっていると思います。私は住んでいるのが離れているので利用したくても利用できません。特定の人の活用場所になっているならばこれも問題だと思っています。

夏休みなど、暑さもあり子どもたちの室内での運動やあそび、学習の場があまりない。働いている人は、あいた時間を有意義に使える場所を求めている。仕事をリタイアした人などは、いろんな人との交流も大事。どの世代もが利用できる場であれば、もっと利用者も増えるのではないのでしょうか。

施設老朽化のため利用意欲を損なっている様に思う。地域に開かれた公共施設として現有の機能は残すべきだが、民間の資本や知恵も活用し、より魅力ある施設に変えていく必要があると思う。

現役世代の人口が減少しており、利用者も固定しているように思う。全世代的に利用できる簡易な施設に変更してはどうだろうか。

大変景色のいい所なのでだれもが気軽に立ち寄れ一休み出来る場所としてや、市民が構えず人々と交流できる場所をめざすべきだ。災害の多い時節、避難場所としての機能を充実させる建物になればと思う。

3. 今後のスケジュール

項目	R8年度										R9年度	
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
在り方 検討	検討											
他市 取組	調査・研究											
市民 アン ケート		アンケート実施			分析							
関係機 関、関 係団体 協議					意見照会							
議会 報告	進め方 の報告				アン ケート の経過 報告		アン ケート の結果 報告			方向性 の報告		